



平成27年度 大分県立看護科学大学 公開講座

最近の感染症と予防 —看護職の役割—

公開
講座



日時 2015.9.5(土) 13:00~17:00

場所 ホルトホール大分201・202会議室

対象 看護職と介護職、一般県民

募集人数 150名 資料代 500円
※但し、高校生、学生は無料

プログラム

13:00 開会あいさつ

大分県立看護科学大学理事長・学長
村嶋 幸代

13:15 講演1「最近の感染症と大分県の体制整備」

大分県福祉保健部参事監兼健康対策課長
藤内 修二 氏

14:15 講演2「大分県立病院の感染症対策の実際」

大分県立病院看護師長 感染管理認定看護師
大津 佐知江 氏

15:00 講演3「感染症の予防対策と看護」

成人・老年看護学研究室教授
小野 美喜

15:30
~16:15 討論

16:15 閉会あいさつ

広報・公開講座委員長
高野 政子

お申込み、お問い合わせ方法は、裏面をご覧ください

大分県立看護科学大学 公開講座

最近の感染症と予防—看護職の役割—

講演
1

最近の感染症と 大分県の体制整備

大分県福祉保健部参事監兼健康対策課長
藤内 修二氏

2009年の新型インフルエンザは幸いにして弱毒性であったが、強毒性の新型インフルエンザの発生が危惧されている。昨年は、エボラ出血熱やデング熱、今年には韓国におけるMERSの流行など、新興・再興感染症が問題となった。これらの感染症のほか、ノロウイルスから結核まで感染症を「正当に」怖がるのが肝要である。

講演
3

感染症の 予防対策と看護

成人・老年看護学研究室教授
小野 美喜

私たちの生活は、常に感染のリスクにさらされています。

さらに、最近では新たな感染症の流行にも脅かされています。感染のリスクを最小限にするには、私たちはどのような点に注意する必要があるのでしょうか。

生活者の立場から考えてみたいと思います。

2015.9.5(土)
13:00~17:00

講演
2

大分県立病院の 感染症対策の実際

大分県立病院看護師長 感染管理認定看護師
大津 佐知江氏

西アフリカのエボラ出血熱対策として、大分県は、県立病院を「第一種感染症指定医療機関」に2014年11月10日付で指定すると発表し、患者が発生した場合は県内唯一の隔離病棟「三養院」で受け入れることになりました。これを受け整備したマニュアル作成、体制づくり、防護具着脱訓練等、当院の一类感染症受け入れ体制の実際についてお話します。

お申し込み・お問い合わせ

TEL.097-586-4300

E-mail kokai@oita-nhs.ac.jp

◇前日までに電話またはEメールでお申し込み下さい。
◇当日のお申し込みも可能ですが、定員を超えている場合は参加できません。

公立大学法人
大分県立看護科学大学

〒870-1201 大分県大分市廻栖野2944-9
FAX. 097-586-4370
URL <http://www.oita-nhs.ac.jp/>



場所 ホルトホール大分 201・202会議室
大分市金池南1丁目5番1号
<http://www.horutohall-oita.jp/>